

お知らせ・取材案内

立命館アジア太平洋大学
2018年4月26日 配信 APUリリース 2018-03

2018年5月の行事予定

■大学行事

1. 2018年度APU・大分合同新聞講座－地方創生と日本の未来

「APU・大分合同新聞講座」の今年のテーマは「地方創生と日本の未来」。3人の講師が、それぞれの専門分野から「地方創生と日本の未来」について講演します。第1回講座では、学長の出口治明が本講座に初登壇。「タテ軸」「ヨコ軸」「数字」の3つを使い、日本の未来について考えます。

第1回：講師 出口治明（立命館アジア太平洋大学長）日時 5月26日（土）11:45-12:30 会場 APU
第2回：講師 牧田正裕（国際経営学部教授）日時 6月9日（土）13:00-14:30 会場 宗麟館
第3回：講師 久保隆行（アジア太平洋学部准教授）日時7月7日（土）13:00-14:30 会場 宗麟館

※講座の詳細・申し込み方法などは添付をご覧ください。

【APU・大分合同新聞講座とは？】

地域社会の国際化と活性化へ寄与するため、開学前の1998年から開催してきた公開講座「APU講座」。2016年からは協定を結ぶ大分合同新聞社と協力し「APU・大分合同新聞講座」として、異文化理解や経済、国際関係などのテーマについて、専門教員がわかりやすく講演をおこなっています。

2. 「津波」を想定した防災について考える「防災まちあるき」の実施

APUの言語教育センター教員と、別府市役所、別府インターナショナルプラザが協働で「津波」をテーマとした「防災まちあるき」を行います。当日は2kmほど別府市内を歩きます。

日時：5月13日（日）13:00-15:30

場所：別府インターナショナルプラザ（別府市京町11-8 APUプラザ1F）

内容：留学生などの外国人と別府市民の方々がグループで社会福祉会館（別府市上田の湯町）まで、津波が起きた際の避難経路や避難所を確認しながら歩きます。また、津波をテーマとしたワークショップも行います。※詳細は別途リリースにてご案内いたします。

■学生企画・イベント

1. 2018年、春のマルチカルチュラルウィーク

本年も、以下のスケジュールにてマルチカルチュラル・ウィークを開催します。

- | | |
|--------------|--------------|
| ・5月14日～5月18日 | 関西ウィーク |
| ・6月4日～6月8日 | オセアニア・ウィーク |
| ・6月11日～6月15日 | チャイニーズ・ウィーク |
| ・6月18日～6月22日 | バングラデシュ・ウィーク |
| ・6月25日～6月29日 | 沖縄ウィーク |
| ・7月2日～7月6日 | ベトナム・ウィーク |
| ・7月9日～7月13日 | インドネシア・ウィーク |

※取材をご希望の場合、広報まで事前にご連絡ください。